

宮廷記事

●謁見 本邦駐劄支那共和國特命全權公使胡惟德令般著任ニ付信任狀並ニ前任公使ノ解任狀俸呈ノタメ十二月一日午前十時三十分參内 皇太子殿下ニ謁見 殿下ヲ經テ信任狀並ニ解任狀ヲ捧呈シ畢テ公使同夫人ハ皇后陛下ニ謁見仰付ケラレタリ

本邦駐劄獨逸國代理公使「ウキルヘルム、ゾルフ」先般著任ニ付敬意ヲ表スルタメ十二月一日午前十時五十分夫人同伴 皇后陛下ニ謁見仰付ケラレタリ

本邦駐劄希臘國代理公使「スピロ、エキス、コンスタンチニヂ」先般著任ニ付敬意ヲ表スルタメ十二月一日午前十一時五分 皇后陛下ニ謁見仰付ケラレタリ (以上十二月二日官報)

●御祝電 智利國上院議員「ドン、アルツーロ、アレサンド」氏十二月二十三日同國大統領ニ就職スヘキニ付 天皇陛下ヨリ御祝電御發送アラセラレ同國民ノ隆昌ヲ切望セララル旨附言セラレタリ (同二十三日官報)

在本邦各國大使館及公使館通知

●白 國

●長崎駐在領事離任 長崎駐在白耳義國領事「フレデリック、リンガー」今般暇離任シタルニ付其不在中同地領事館ノ管理ハ「エス、エー、リンガー」ニ委託シタル旨同國臨時代理公使ヨリ十二月二日附ヲ以テ通知アリタリ

●英 國

●領事官異動 在本邦英國大使館日本語參事官代理「ジョー、サンソム」ハ下關駐在同國領事ニ任命セラレ同地駐在同國領事代理「エイチ、エイ、マクレイ」ハ同國領事館領事トシテ神戸ヘ轉任シ横濱駐在同國總領事代理タリシ「ジョー、エイチ、フイブス」ハ淡水駐在同國領事ニ任命セラレ同地駐在同國領事代理「ビー、デー、バトラー」ハ賜暇歸國シ大連駐在同國領事「エル、エス、ゴルドン」賜暇歸國シタルニ付本邦駐劄同國大使ニ於テ京城在勤同國領事代理「ダブリュー、ビー、ハカニシガム」ヲ大連駐在同國領事代理ニ、神戸在勤同國領事館員副領事「グイー、エル、ビー、フー」ヲ京城在勤同國領事代理ニ夫々任命シタル旨同大使ヨリ十一月二十七日附ヲ以テ通知アリタルニ付右「サンソム」及「フイブス」ニ對シ其職務執行方外務大臣ニ於テ假ニ承認セリ

●伊 國

●「アタッセ、アエロノチック」歸國 在本邦伊國大使館「アタッセ、アエロノチック」トマン、スール、デイ」他ニ轉任ヲ

●公使館一等書記官昇任 在本邦白耳義國臨時代理公使タル公使館一等書記官「ルメル、ド、ワルゼー、デルマル」今般公使館參事官ニ昇任ノ旨同臨時代理公使ヨリ十二月十三日附ヲ以テ通知アリタリ

●神戸駐在總領事著任 神戸駐在白耳義國總領事「エム、ワ」今般著任シ前同地駐在同國領事「カスチニール」歸國以來米國領事ニ依リ處辨ノ同國總領事館事務ヲ處理スヘキ旨同國臨時代理公使ヨリ十二月十三日附ヲ以テ通知アリタリ

支那國

●神戸及朝鮮總督府管内駐在領事官御認可 神戸駐在支那國領事柯烈、朝鮮駐在同國總領事馬廷亮、仁川駐在同國領事許同范及新義州駐在同國領事胡義ニ對シ夫々十一月二十五日附ヲ以テ其職務執行ニ對スル御認可狀ヲ發セラレタリ

●公使館一等秘書官更迭 在本邦支那國公使館一等秘書官廖恩讓今般待命ヲ命セラレタルニ付張元節一等秘書官代理トシテ十二月九日著任就職セシ旨同國公使ヨリ同十四日附ヲ以テ通知アリタリ

米 國

●外交官補著京 米國海軍少佐「アリス、エム、ザカリアス」同「ハートウェル、ジョー、デイヴィス」在本邦同國大使館外交官補トシテ著京セシ旨同國臨時代理大使ヨリ十一月二十六日附ヲ以テ通知アリタリ

●大連駐在副領事離任 在大連米國領事館事務代理副領事「アーヴィン、ジョー、コレル」賜暇離任スヘキニ付横濱駐在勤

命セラレ歸國シタル旨同國大使ヨリ十二月三十一日附ヲ以テ通知アリタリ

諸 威 國

●神戸駐在領事代理任命 在神戸諸威國領事館事務處辦者タル「エイチ、マックスウェル」今般辭職シタルニ付東京「アル」商會神戸支店支配人諸國人「オールム、アンドレー」ゼン」ヲ在京同國公使館ニ於テ神戸駐在同國領事代理ニ任命シタル旨同國臨時代理公使ヨリ十二月二十三日附ヲ以テ通知アリタリ

職務進退

外交官補	佐々木 勝三郎
赴任ノ途次本邦ヘ立寄ヲ命ス(十一月二十八日)	
外務次官	垣 原 正 直
中央統計委員會委員被仰付(十一月二十九日)	
館員二名出張ノ件許可ス(十一月三十日)	
任特命全權公使	從四位勳三等 川 上 俊 彦
波蘭國駐劄被仰付	特命全權公使 川 上 俊 彦
赴任ノ途次華盛頓及紐育ヘ立寄ヲ命ス(以上十二月一日)	
廣東在勤ヲ命ス(十二月二日)	領事官補 蜂 谷 輝 雄
歸朝ヲ命ス(十二月三日)	大使館二等書記官 東 郷 茂 德

土耳其國へ出張ヲ命ス 特命全權公使 内田 定雄
任總領事 領事從五位勳三等 野村 基信
任領事官補 敍高等官三等 野村 基信
任領事官補 敍高等官七等 庄 子 勇
バタヴィア在勤ヲ命ス 總領事 野村 基信
領事官補 庄 子 勇
鐵道技師 朝倉 希一
平和條約實施委員被免 領事 益子 齊造
「カイロ」外二箇所へ出張ノ件許可ス(以上十二月四日)
(各通) 臨時平和條約事務局部長 山川 端夫
外務事務官 永田 安吉
賠償物件處理委員會委員ヲ囑託ス(十二月四日大藏省)
依願免本官(十二月六日) 總領事 野村 基信
佛國在勤ヲ命ス(十二月七日) 外交官補 菅 和三郎
歸朝ヲ命ス 領事 渡邊 理惠
任領事兼公使館一等通譯官 副領事從七位 三隅 素藏
敍高等官六等 亞細亞局第二課兼勤ヲ命ス 外務事務官 岸田 英治
賜二級俸 盤谷在勤ヲ命ス 領事 三隅 素藏
暹羅國在勤ヲ命ス(以上十二月八日) 公使館一等通譯官 三隅 素藏
任特命全權公使 勳三等 政 尾 藤吉
敍高等官二等

賜三級俸 特命全權公使 政 尾 藤吉
暹羅國駐劄被仰付 公使館一等書記官 井田 守三
出納官吏ヲ命ス 領事 縫田 榮四郎
「カルカッタ」へ出張ノ件許可ス 領事 有田 八郎
歸朝ヲ命ス(以上十二月十九日) 公使館一等書記官兼領事 有田 八郎
敍正四位 從四位勳三等男爵 大島 富士太郎
敍正七位 從七位勳六等功五級 石井 武一郎
從七位勳六等功五級 近藤 信一
勳七等 郡司 智磨
勳八等 多羅間 鐵輔
姉齒 準平
柴崎 白尾
大谷 彌七
樽谷 廉二
平田 敏行
山口 敏行
森 喬
松島 鹿夫
外務事務官 松島 鹿夫
兵庫縣へ出張ヲ命ス(十二月十一日) 同 米澤 菊二
支那へ出張ヲ命ス 同 關 場 慎次
大藏事務官 荒井 誠一郎
自耳義國「ブラッセル」ニ於テ開催ノ賠償問題ニ關スル會議

ニ於ケル帝國政府ノ代表委員被仰付 特命全權公使 小幡 西吉
五百本書記生及手島巡査ヲ張家口ニ派遣ノ件追認ス
陸敍高等官四等 司法省參事官從六位 三宅 正太郎
歸朝ヲ命ス(以上十二月十三日) 領事 時田 琢郎
任特命全權公使 正三位勳四等伯爵 廣澤 金次郎
敍高等官一等 總領事從五位勳四等 藤井 實
任大使館一等書記官 敍高等官三等 佐藤 三雄
任外交官補 領事官補從七位勳八等 佐藤 三雄
敍高等官七等 賜二級俸 特命全權公使伯爵 廣澤 金次郎
西班牙國駐劄被仰付 大使館一等書記官 藤井 實
伊國在勤ヲ命ス 大使館二等書記官 堀田 正昭
獨國在勤ヲ命ス 外交官補 佐藤 三雄
當分年俸千六百二十圓支給伊國在勤ヲ命ス(以上十二月十五日)
「ニコリヌク」へ出張ノ件許可ス(十二月十六日) 副領事 郡司 智磨
大正三年勅令第二百二號第一項ノ事務ニ從事スルコトヲ命ス 特命全權公使 三浦 彌五郎
待命中本俸全額ヲ給フ 領事 山崎 平吉
賜暇歸朝ノ件許可ス 副領事 森 新一
埃國へ出張ヲ命ス(以上十二月十八日) 領事 山崎 平吉

敍從七位 總領事 鮎 延信
歸朝ヲ命ス(以上十二月二十日) 副領事 木島 仙藏
館員一名鞍山地方へ派遣ノ件許可ス(十二月二十一日) 特命全權公使 西 源四郎
暹羅國駐劄被免 特命全權公使男爵 大島 富士太郎
墨國駐劄被免 特命全權公使 西 源四郎
(各通) 特命全權公使男爵 大島 富士太郎
臨時外務省ノ事務ニ從事スルコトヲ命ス

(各通) 正五位勳三等 赤塚 正助
正五位勳二等 芳澤 謙吉
從五位勳三等 野村 基信
(各通) 勳三等 政 尾 藤吉
敍正五位 田中 信雄
三浦 武美
栗原 作次郎
藍野 弘一
嘉納 久三
本野 亨三
杉山 敏四郎
上田 秀武
阪本 瑞男
加瀬 俊一
庄 子 勇

(各通)

任公使館二等書記官	任公使館三等書記官
敘高等官五等	官從六位勳六等
任大使館二等書記官	大使館三等書記官
敘高等官五等	官從六位勳六等
任公使館二等書記官	公使館三等書記官
敘高等官五等	官從六位
任外務事務官	兼領事從六位
敘品等官五等	公使館三等書記官
任大使館二等書記官	大使館三等書記官
敘高等官五等	官從六位勳六等
任大使館二等書記官	大使館三等書記官
敘高等官五等	官從六位勳六等
任大使館二等書記官	大使館三等書記官
敘高等官五等	官從六位勳五等
任大使館二等書記官	大使館三等書記官
敘高等官五等	官從六位勳六等
任大使館二等書記官	大使館三等書記官
敘高等官五等	官從六位勳六等
任公使館三等書記官	公使館一等通譯官
敘高等官六等	官正七位勳六等
	伊藤敬一

(各通)

[illegible]

陸敘高等官三等

(各通)

陞敘高等官四等

(各通)

陞敘高等官五等

(各通)

外務省月報
(大正九年第十二號)

十三

[illegible]

八等瑞寶章及金二百四十圓ヲ授ケ賜フ(以上二月十二日)
外務省警部動七等 萩尾和 市郎
外務省警部動七等 小野清 一
外務省警部動七等 黒木時太郎
外務省警部動七等 西内又十郎
外務省警部動七等 藤井兵太郎
外務省警部動七等 川島直次郎
外務省警部動七等 三浦武美
外務省警部動七等 大谷彌七
外務省警部動七等 横田傳四郎
外務省警部動七等 木内辰三郎
外務省警部動七等 山下芳郎
外務省警部動七等 西山弘吉
外務省警部動七等 早尾季鷹
外務省警部動七等 井上静一
外務省警部動七等 高島唯之
外務省警部動七等 米川元之助
外務省警部動七等 山口喜太郎
外務省警部動七等 磯部荒治
外務省警部動七等 小川忠淳
外務省警部動七等 住野銀次郎
外務省警部動七等 内田五郎
外務省警部動七等 天満隆行
外務省警部動七等 加原三郎
外務省警部動七等 笠原三郎
外務省警部動七等 藤井萬隆

八等瑞寶章及金二百四十圓ヲ授ケ賜フ(以上二月十二日)	外務省警部動七等	萩尾和 市郎
外務省警部動七等	小野清 一	
外務省警部動七等	黒木時太郎	
外務省警部動七等	西内又十郎	
外務省警部動七等	藤井兵太郎	
外務省警部動七等	川島直次郎	
外務省警部動七等	三浦武美	
外務省警部動七等	大谷彌七	
外務省警部動七等	横田傳四郎	
外務省警部動七等	木内辰三郎	
外務省警部動七等	山下芳郎	
外務省警部動七等	西山弘吉	
外務省警部動七等	早尾季鷹	
外務省警部動七等	井上静一	
外務省警部動七等	高島唯之	
外務省警部動七等	米川元之助	
外務省警部動七等	山口喜太郎	
外務省警部動七等	磯部荒治	
外務省警部動七等	小川忠淳	
外務省警部動七等	住野銀次郎	
外務省警部動七等	内田五郎	
外務省警部動七等	天満隆行	
外務省警部動七等	加原三郎	
外務省警部動七等	笠原三郎	
外務省警部動七等	藤井萬隆	

八等瑞寶章及金二百四十圓ヲ授ケ賜フ(以上二月十二日)	外務省警部動七等	萩尾和 市郎
外務省警部動七等	小野清 一	
外務省警部動七等	黒木時太郎	
外務省警部動七等	西内又十郎	
外務省警部動七等	藤井兵太郎	
外務省警部動七等	川島直次郎	
外務省警部動七等	三浦武美	
外務省警部動七等	大谷彌七	
外務省警部動七等	横田傳四郎	
外務省警部動七等	木内辰三郎	
外務省警部動七等	山下芳郎	
外務省警部動七等	西山弘吉	
外務省警部動七等	早尾季鷹	
外務省警部動七等	井上静一	
外務省警部動七等	高島唯之	
外務省警部動七等	米川元之助	
外務省警部動七等	山口喜太郎	
外務省警部動七等	磯部荒治	
外務省警部動七等	小川忠淳	
外務省警部動七等	住野銀次郎	
外務省警部動七等	内田五郎	
外務省警部動七等	天満隆行	
外務省警部動七等	加原三郎	
外務省警部動七等	笠原三郎	
外務省警部動七等	藤井萬隆	

外務技手正七位勳六等
外務書記生退役陸軍步兵
中尉從七位勳五等功五級
外務技手勳七等
外務屬陸軍步兵軍曹勳七等
休職外務屬勳七等

十九

對獨平和條約締結並ニ大正四年乃至九年事件ノ功ニ依リ
 (頭書ノ敍賜ヲ授ケ賜フ(以上九月七日)
 歸朝ヲ命ス(十月二十日) 外務書記生 清野元吉

波多野警部不在中北京警察官派出所長ヲ命ス(十一月八日)	外務局 高木 猛	北京へ歸任ノ途次上海青島濟南天津へ立寄ヲ命ス	任外務通譯生	多賀谷 靖
香港新嘉坡廣東「マニラ」ダバオ海防及暹羅國へ出張ヲ命ス	關東廳警部補 田畑 文	任外務通譯生	多賀谷 靖	
兼任外務省警部補	外務省警部補 田畑 文	上海在勤ヲ命ス(以上十二月三日)	外務局	沖本 平三
長春領事館警察署勤務ヲ命ス	關東廳警部補 田畑 文	(各通)	同	毛利 此吉
免兼官(以上十二月三十日)	外務省警部補 田畑 文	條約局第一課物品取扱主任ヲ命ス	同	飯山 七郎
(各通)	同	條約局第一課物品取扱主任ヲ命ス	同	河面 繁松
文官分限令第十二條第一項第四號ニ依リ休職ヲ命ス	外務局 町田 實雄	任外務書記生	同	河面 繁松
赴任ノ途次華盛頓及紐育へ立寄ヲ命ス	外務書記生 海本 徹雄	任外務書記生	同	沖本 平三
パウルー在勤ヲ命ス	外務通譯生 古關 富彌	任外務書記生	同	毛利 此吉
在サンパウロ總領事館リベロンブレイト分館在勤ヲ命ス	外務書記生 早尾 季鷹	在關島總領事館局子街分館在勤ヲ命ス	同	河面 繁松
在サンパウロ總領事館リベロンブレイト分館主任ヲ命ス	外務局 小林 久吾	波蘭國在勤ヲ命ス	同	長岡 伊八
任外務書記生	外務書記生 小林 久吾	任外務書記生	同	長岡 伊八
給七級俸	外務書記生 小林 久吾	任外務書記生	同	木下 武雄
ハヅアナ在勤ヲ命ス	外務書記生 三村 孝一	臨時調查部勤務ヲ命ス(以上十二月四日)	外務局	永富守之助
給九級俸	外務書記生 三村 孝一	在鐵嶺領事館拘捕公館主任ヲ命ス	外務通譯生	飯田 秀雄
通商局第三課勤務ヲ命ス(以上十二月一日)	外務通譯生 松村 雄藏	在鐵嶺領事館拘捕公館主任ヲ命ス	外務省警部 波多野 龜太郎	上村 伸一

(各通)	高岡 龍二 郎	任外務書記生	外務書記生 菱川 敬三
石井 康	任外務書記生	任外務書記生	外務書記生 片桐 卓
秋山 理敏	任外務書記生	任外務書記生	外務書記生 後藤 藤郎
古賀 元吉	任外務書記生	任外務書記生	外務書記生 井上 靜一
二見 孝平	任外務書記生	任外務書記生	外務書記生 飯田 秀雄
太刀川 英雄	任外務書記生	任外務書記生	外務書記生 三浦 文夫
石田 申郎	任外務書記生	任外務書記生	外務書記生 野村 彬
(各通)	外務局 木下 武雄	任外務書記生	外務書記生 野村 彬
通商局第一課勤務ヲ命ス	外務局 古賀 元吉	任外務書記生	外務書記生 野村 彬
通商局第二課勤務ヲ命ス	外務局 永富守之助	任外務書記生	外務書記生 野村 彬
條約局第一課勤務ヲ命ス	外務局 飯田 秀雄	任外務書記生	外務書記生 野村 彬
(各通)	同	任外務書記生	外務書記生 野村 彬
臨時平和條約事務局勤務ヲ命ス	同	任外務書記生	外務書記生 野村 彬
條約局第二課勤務ヲ命ス	同	任外務書記生	外務書記生 野村 彬
歐米局第三課勤務ヲ命ス	同	任外務書記生	外務書記生 野村 彬
亞細亞局第三課勤務ヲ命ス	同	任外務書記生	外務書記生 野村 彬
(各通)	同	任外務書記生	外務書記生 野村 彬
臨時調查部勤務ヲ命ス	同	任外務書記生	外務書記生 野村 彬
臨時平和條約事務局勤務ヲ命ス(以上十二月六日)	同	任外務書記生	外務書記生 野村 彬
任外務書記生	同	任外務書記生	外務書記生 野村 彬
給六級俸	同	任外務書記生	外務書記生 野村 彬

奉天哈爾濱へ派遣ノ件許可セラル(以上十二月十四日)	外務省	依願免本官	西貢在勤ヲ命ス	在間島總領事館農安分館警察署長ヲ命ス	武藤熊雄
在間島總領事館理春分館在勤ヲ命ス	外務省	飯田正英	同	在間島總領事館警察署百草溝分署長ヲ命ス(以上十二月二十五日)	渡邊子之三郎
新嘉坡在勤ヲ命ス	同	中村武夫	同	同	吉田耕造
暹羅國在勤ヲ命ス	同	功藤憲三	同	同	梶野抄平
西班牙國在勤ヲ命ス	同	伊藤幸一郎	同	同	清野長太郎
復職ヲ命ス	同	高橋幸二	同	同	久我成一
歐米局第一課勤務ヲ命ス	外務省	岡田豊	同	同	小野清一
歸朝ヲ命ス(以上十二月十五日)	外務省	高松作治郎	同	同	岡本一策
シアトル在勤ヲ命ス	同	柳原悦之	同	同	戸田基
間島在勤ヲ命ス	同	鶴田茂吉	同	同	望月純一郎
在カルカッタ總領事館ラングーン分館在勤ヲ命ス	同	多田茂	同	同	黒木時太郎
賜暇歸朝ノ件許可ス	同	野々村雅二	同	同	遠藤庄藏
營口外二箇所へ派遣ノ件許可セラル(以上十二月十六日)	同	吉田壽三郎	同	同	加藤要三郎
歸朝ヲ命ス(十二月二十日)	同	松本昌幸	同	同	北澤泰三
福井縣下へ出張ヲ命ス	同	横山慶三	同	同	若林高彦
任外務省警部	同	赤平良一	同	同	藤村俊房
給九級俸	同	赤平良一	同	同	藤井兵太郎
在間島總領事館頭道溝分館警察署勤務ヲ命ス	同	山口敏行	同	同	外務省

給五級俸

外務省	神原武太郎	外務省	小野哲夫
外務通譯生	菅原力三	同	吉岡武亮
外務書記生	赤名精一	同	細田喜一
外務通譯生	古關富彌	同	岩倉篤
外務書記生	田場盛義	同	勝田千之
同	服部恒雄	同	關根一
外務通譯生	井手元一	同	勝田千之
同	角清治	同	關根一
外務書記生	今井茂郎	同	勝田千之
外務通譯生	九川順助	同	關根一
外務書記生	新田一男	同	勝田千之
同	朝日五十四	同	關根一
外務通譯生	白倉精一	同	勝田千之
外務書記生	片桐保卓	同	關根一
同	伊藤俊行	同	勝田千之
外務書記生	中村才二	同	關根一
同	道明輝	同	勝田千之
同	中島文重	同	關根一
同	及川英夫	同	勝田千之
同	橋本正康	同	關根一
同	齋田從義	同	勝田千之
同	後藤喜太郎	同	關根一
外務通譯生	加藤喜太郎	同	勝田千之
外務書記生	手塚浩介	同	關根一

給六級俸

(各通)

給七級俸

1

給八級俸

給三級俸

給八級俸

(各通)

(各通)

(各通)

俸

(各通)

五十三圓給與

(各通)

外務省事務ヲ囑託ス
月手當二十圓支給

(各通)

臨時平和條約事務局勤務ヲ命ス

月手當四十五圓支給

臨時平和條約事務局勤務ヲ命ス(以上十二月十七日)

月手當六十圓支給

(各通)

月手當四十五圓支給

月手當八十圓支給

臨時調査部勤務ヲ命ス

大臣官房文書課兼勤ヲ命ス(以上十二月二十五日)

外務省月報
(大正九年第十三號)

月手常七十五圓支給(十二月二十八日)	囑託 花輪義敬
依願雇ヲ免ス(十二月一日)	雇 内藤規矩
雇ヲ命ス 月俸四十圓給與	清 水勝郎
大臣官房會計課勤務ヲ命ス(以上十二月三日)	雇 清水勝郎
雇ヲ命ス 月俸四十五圓給與	奥 村玄人
大臣官房會計課勤務ヲ命ス(以上十二月四日)	雇 奥村玄人
自今月俸ヲ支給ス(十二月六日)	近 藤博隆
依願雇ヲ免ス	雇 柴田永磨
大臣官房文書課勤務ヲ命ス(以上十二月十八日)	同 遠藤文七
雇ヲ命ス 月俸三十六圓給與	安 廣輝
大臣官房會計課勤務ヲ命ス(以上十二月二十日)	雇 安廣輝
依願雇ヲ免ス	同 木下山兵衛
月俸八十三圓給與	同 相原實
同 和田重吉	
月俸七十五圓給與(以上十二月二十五日)	同 飯田壽男
(各通)	同 竹佐音吉
月俸六十五圓給與	

月俸四十圓給與	同山根正敏
月俸三十八圓給與	同木島浩
月俸三十六圓給與(以上十二月二十八日)	同石出瑞穂
雇ヲ命ス	同鹿野壽太
月俸四十三圓給與	小宅康
(各通)	吉永多賀誠
雇ヲ命ス	泉信雄
月俸三十三圓給與	宇山良之助
(各通)	稻野西太郎
雇ヲ命ス	小宅康
月俸三十圓給與	泉信雄
(各通)	吉永多賀誠
大臣官房文書課勤務ヲ命ス	同宇山良之助
通商局第三課勤務ヲ命ス	同稻野西太郎
(各通)	外務省巡查
大臣官房會計課勤務ヲ命ス(以上十二月三十一日)	松波激
犯罪檢舉ニ關シ特別勉勵ニ付金十圓賞與ス	高野恵
(各通)	下田彦太

岩崎蘭	池田市太郎	外務省巡查	橋本政義	同	山田眞次	同	西田實	同	勝木政七	同	小野深定雄	同	水野松治	同	杉本光之助	同	江渡善作	同	山口章治	同	古川種八	同	岡田六三郎	同	吉田孝	同	横山福治郎	同	石上源一	同	夏目幾高	同	佐々木曉	同	引田儀平	同	岩崎蘭	同	池田市太郎	同	太田正七
-----	-------	-------	------	---	------	---	-----	---	------	---	-------	---	------	---	-------	---	------	---	------	---	------	---	-------	---	-----	---	-------	---	------	---	------	---	------	---	------	---	-----	---	-------	---	------

(各通)

川野藤太郎 同
篠塚保治 同
在間島總領事館彈春分館警察署詰ヲ命ス(以上十二月九日)
歸朝ヲ命ス(十二月十日) 同
桑原謙吾 同
橋本寅佐 同

依願巡査ヲ免ス(十二月十三日) 同

巡査精勤證書ヲ授與ス(十二月十七日) 同

右者大正九年八月初旬公務ニ起因シテ赤痢病ニ罹リ哈爾濱
日本醫院ニ於テ治療ノ結果快方ニ趣キタルヲ以テ同月十二
日退院セシ處豫後ノ經過良好ナラス九月二十一日再ヒ南滿
洲鐵道株式會社奉天醫院ニ於テ二十四日間治療ヲ要シモ
ノナルヲ以テ巡査看守療治料及弔祭料給與令ニ依リ療治料
實費金八十五圓八十錢ヲ給與ス(十二月二十三日) 同

在福州總領事館警察署詰ヲ命ス 同

在重慶領事館警察署詰ヲ命ス 同

在鄭家屯領事館警察署詰ヲ命ス 同

小野崎文磨 同
在天津總領事館北京警察官派出所詰ヲ命ス(以上十二月二
十四日) 同
神原將雄 同

依願巡査ヲ免ス(十二月二十八日) 同

發 著

外務省巡査部昌禹大正九年十月二日職務ノ爲任所彈春ニ於
テ死亡ニ付同日附ヲ以テ外國在勤警部巡査任用及支給規則
第十四條ニ依リ一時金百圓給與セシ處大正九年十一月勅令
第五百二十九號ヲ以テ同規則改正ニ依リ一時金百五十圓ヲ
十一月二十二日其遺族ニ追給セリ
外務省巡査本木齡大正九年八月一日職務ノ爲任所哈爾濱ニ
於テ死亡ニ付同月十六日附ヲ以テ弔祭料金百六十九圓六十
六錢並一時金百圓給與セシ處大正九年八月勅令第三百三十
三號ヲ以テ巡査給與令改正ニ依リ弔祭料金百六十九圓六十
六錢並大正九年勅令第五百二十九號ヲ以テ外國在勤警部巡
査任用及支給規則改正ニ依リ一時金百五十圓計金三百十九
圓六十六錢ヲ十一月二十二日其遺族ニ追給セリ

內田特命全權公使 十二月二十四日東京出發土耳其國へ出
張

九毛大使館參事官 十二月十四日巴里出發歸朝ノ途ニ
就ク

吉田伊三郎(大使館一等書記官) 十月二十四日英國出發十
二月八日歸朝

廣田弘毅(同) 十二月二十日歸朝

川角忠雄(公使館二等通譯官) 十二月十七日瑞典國出發歸
朝ノ途ニ就ク

船津辰一郎(總領事) 十二月七日天津出發同十八日歸朝同
二十七日東京出發天津へ歸任

染谷成章(領事) 十二月十二日東京出發「ハグナ」へ赴任
清水八百一(同) 十一月九日牛莊へ著任

齊藤和(同) 十二月十三日馬山出發歸朝ノ途ニ就ク

岸倉松(同) 十二月二十一日「アンヴェルス」へ著任

市川季作(同) 十二月六日汕頭出發「バナマ」へ赴任ノ途次
同二十一日東京ニ立寄レリ

三隅葉藏(領事兼公使館二等通譯官) 十二月十五日東京出
發暹羅國へ赴任

打田庄六(副領事) 十一月二十九日汕頭へ著任

岩崎榮藏(同) 十二月二十日福州へ著任

千葉泰一(外交官補) 十二月十五日東京出發白耳義國へ赴
任

三浦義秋(領事官補) 十一月二十九日牛莊出發十二月四日
歸朝

荒川充雄(同) 十二月九日安東出發歸朝ノ途ニ就ク

米垣興業(外務書記生) 十二月四日東京出發「ロスアンゼ
ルス」へ赴任

海本徹雄(同) 十二月十二日東京出發「ハグナ」へ赴任

大澤修二(同) 十二月八日東京出發同十六日間島へ著任

上村哲男(同) 十二月四日東京出發同二十一日桑港へ著任

大谷二郎(同) 十二月二日東京出發支那へ赴任

西内又十郎(同) 十二月二十八日東京出發「ホル」へ赴
任

鈴鹿正輔(同) 十二月十三日「シアトル」出發同三十日歸朝

磯田教知(同) 十二月十五日間島へ著任

今井茂郎(同) 十二月十七日瑞典國出發同十八日獨國へ著
任

白井康(同) 十二月六日支那出發同十三日歸朝

金子豐治(同) 十二月二十四日孟買へ著任

増尾儀四郎(外務通譯生) 十二月一日東京出發同二十一日
間島へ著任

波多野龜太郎(外務省警部) 十二月十日東京出發支那へ歸
任

宮野熊三郎(外務省巡査) 十二月一日東京出發彈春へ歸任

山本次郎(同) 十二月十五日廣東へ著任

松本俊助(同) 十一月三十日上海へ著任

大竹有(同) 十一月二十七日齊々哈爾濱へ著任

川越盛吉(同) 十二月一日間島出發歸朝

星野精藏(同) 十一月二十五日間島へ著任

加藤達尾(同) 十一月二十五日福州へ著任

時吉道徳(同) 十一月二十四日雲南出發十二月十三日賜暇
歸朝

佐土原勘次郎(同) 十二月二日長沙出發同十五日汕頭へ著任

神田健造(同) 十一月三十日汕頭へ著任

木村三歌(同) 十月二十六日南京へ著任

滿武律太郎(同) 十二月一日間島へ著任

寺尾鏡(同) 十二月七日長沙へ著任

小谷定太郎(同) 十二月十九日東京出發鄭家屯へ歸任

太田正七(同) 十二月十七日東京出發吉林へ赴任

神原將雄(同) 十二月七日通化出發同二十六日歸朝

篠原保治(同) 十二月二十六日東京出發彈春へ赴任

(以上大正十年一月十日文書課編輯同二十日印刷)